

平成19年度卒業論文

題目:固有空間法を用いた顔向き推定

氏名:京 佑樹

近年、コンピュータ技術の発展や、ビデオカメラの性能の進歩などにより、高性能・高画質のビデオカメラが多数設置されるようになり、中でも特に、監視カメラの設置台数は年々増加してきている。

本研究では、1台のカメラを用い、室内環境での同一人物の同定を行う手法の開発を行う。人物の同定を行う手法としては、USBカメラから画像情報を取得し、固有空間法による顔向きの識別を行い、その結果から分離度フィルタによる特徴点の座標を求め、特徴点の位置関係を利用した人物の識別を行う。これらの手法を実装した実験を行い、その有効性を検討する。



実験結果